

**JP61065037U****Patent number:** JP61065037U**Also published as:****Publication date:** 1986-05-02 JP3013477Y (**Inventor:****Applicant:****Classification:****- international:** *B65H3/06; B65H3/52; B65H3/56; B65H3/68; B65H3/06; B65H3/52; B65H3/56; B65H3/66; (IPC1-7): B65H3/52; B65H3/06; B65H3/68***- european:****Application number:** JP19840149602U 19841004**Priority number(s):** JP19840149602U 19841004**Report a data error** [here](#)

Abstract not available for JP61065037U

---

Data supplied from the **esp@cenet** database - Worldwide

② 日本国特許庁 (J P)

③ 実用新案出願公開

## ④ 公開実用新案公報 (U) 昭61-65037

⑤ Int. Cl. 1

B 65 H 3/52  
3/06  
3/68

識別記号

府内整理番号

C-7456-3F  
Z-7456-3F  
7456-3F

⑥ 公開 昭和61年(1986)5月2日

審査請求・未請求 (全2頁)

## ⑦ 考案の名称 用紙分離装置

⑧ 実開 昭59-149602

⑨ 出願 昭59(1984)10月4日

⑩ 考案者 須藤 修吾 東京都港区虎ノ門1丁目7番12号 沖電気工業株式会社内

⑪ 考案者 長谷川 正 東京都港区虎ノ門1丁目7番12号 沖電気工業株式会社内

⑫ 出願人 沖電気工業株式会社 東京都港区虎ノ門1丁目7番12号

⑬ 代理人 弁理士 金倉 邦二

## ⑭ 実用新案登録請求の範囲

ピックアップローラでホツバにセットした用紙をガイドの案内によりフィードローラとリバースローラ間へ送り、該フィードローラとリバースローラにより用紙を分離して一枚のみ搬送する用紙分離装置において、

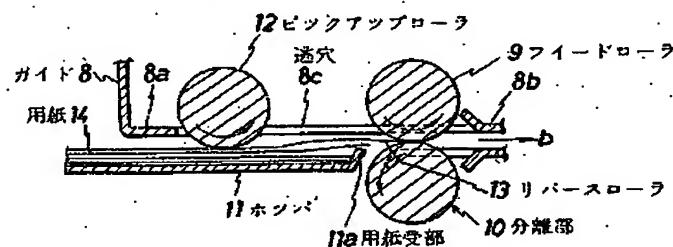
リバースローラの直前にフィードローラの方向に對して角度を与えた用紙受部を配するとともに用紙受部の上方のガイドに逃穴を穿設したことを特徴とする用紙分離装置。

## 図面の簡単な説明

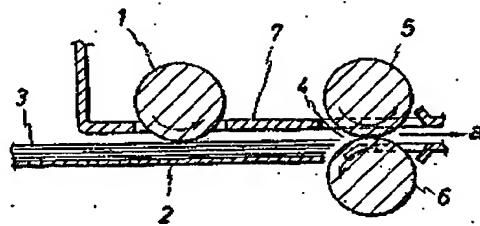
第1図は光学読取装置に用いた本考案の一実施例を示す側断面図、第2図は従来例の側断面図、第3図は光学読取装置等に用いた本考案の一実施例を示す側断面図、第4図は第3図のIV-IV線断面図である。

8…ガイド、8a…逃穴、9…フィードローラ、10…リバースローラ、11…ホツバ、11a…用紙受部、12…ピックアップローラ、13…分離部、14…用紙。

## 第1図



## 第2図



実開 昭61-66037(2)

図3

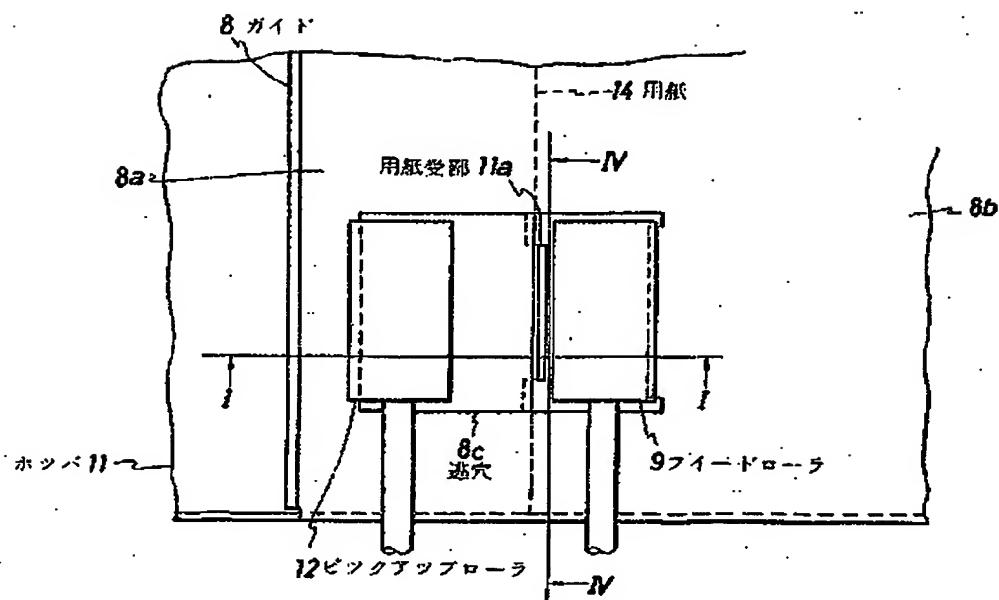


図4

